

## 市田副委員長 岩国演説会で「この党を大きく」と訴え

10月7日告示の岩国市議選を前にして、日本共産党東部地区委員会は、市田忠義副委員長を迎えての演説会を開催しました。演説会には、会場いっぱいの130人が参加。

市田副委員長の「アメリカにも安倍政権にもきっぱりものが言える共産党を躍進させてください」との訴えに、参加者は市議選での3人全員当選、来年の参院選、県議選での勝利を誓い合いました。

演説会では「愛宕山見守りの会」の岡村寛代表が連帯の挨拶をし、県議候補の松田一志氏と3人の市議候補が決意を表明しました。

## 仁比議員 松江で参院選・県議選勝利へ熱く訴え 沖縄県知事選挙勝利の訴えも熱く



仁比聡平参議院議員は、9月12日夜国会から島根県委員会が開催した決起集会に駆けつけ、福住ひでゆき参院鳥取・島根選挙区候補、尾村利成県議、

大国陽介県議とともに、「市民と野党の共闘と党の躍進で、安倍政治を退陣に追い込もう」と訴えました。(写真左)

また、翌13日には松江市で演説し、「沖縄県知事選挙の勝利」「原発ゼロの社会を」と訴えました。(写真右)

## 大平さん 岩国支援、「月間」成功へ全力

大平喜信前衆議院議員は9月11日から14日まで山口入りし、その内三日間は岩国市議選をたたかう3人の候補者とともに選挙勝利めざして活動しました。

また、岩国市では、岩国ではまた毎月1のつく日に開催されている「愛宕山見守りの会」に参加し、基地被害とたたかう住民を激励しました。(写真)

大平さんは、もう一日は宇部市に入り、来春の県議選・市議選勝利めざして「つどい」と訪問活動に取り組みました。



被災者支援をテーマにした地方議員の論戦が繰り広げられています。ぜひ傍聴を！